

印旛地区教育研究会  
生活指導研究部

## 横のつながりを意識した自治的なクラスづくり ～3本の柱を通して～

### 1 設定理由

本学級の児童は元気で明るく、素直な児童が多い。友達関係は、学校では大きなトラブルもなく、過ごしている。しかし、放課後SNS等でコミュニケーション不足が原因でトラブルになることが多い。そこで、友達同士のつながり「横のつながり」を生むために、学校生活の多くの場面で班活動を取り入れ、自分たちで解決できる力を持つてほしいと思い、この主題を設定した。

### 2 研究仮説

横のつながりを意識して友達同士で取り組む場を仕組めば、互いに助け合い、自分たちで解決しようとする自治的なクラスになるだろう。

### 3 研究内容

- ① 横のつながりを意識できるように学校生活の多くの場面を班で活動できるようにする。
- ② 自分たちで解決しようとする自治的な活動にするためにそれぞれの活動の前後にクラス内で話し合いの時間をもち、事前の計画や振り返りをしっかりとから次の活動に進めるようにする。

「生活班での活動」「縦割り活動」「週1学級会」の3つの実践を通して考察する。

### 4 結論

- 学年はじめと学年末を比較したときに、「困ったときに、友達にすぐに相談できる」と答えた児童が7割から9割強となった。(学校生活アンケートより)
- 「学校が楽しい」と答えた児童のうち、「友達と遊べる」「友達と過ごせる」など、友達がいるから学校が楽しいと答えた児童が9割近くいた。以前は友達関係の記述について書いていた児童は6割程度だった(教育相談より)。
- 自分たちの生活を自分たちでよりよいものにしていく気持ちが高まり、何事にも(上記した3つの実践以外にも)積極的に取り組めるようになった。

八街市立実住小学校  
岡田 祐典

## R5 印教研 生活指導研究部 教研集会 アンケート

所属

小・中 学校

氏名

1 提案についての気付きやご感想をお書きください。

2 研究協議（グループ、全体）を通しての気付きや感想をお書きください。

3 今後、生活指導研究部で提案をしていただけますか？

当てはまる所に○をお書き下さい。

テーマ例：学級経営、自治的なクラスづくり、学年経営、生徒指導、部活動指導 等

ア 本研究部で、すでに提案をしている。

イ 来年度（R6年度）提案をしてもよい。

ウ 令和7年度以降、提案をしてもよい。（希望：令和 年度頃）

エ 提案を行うことは遠慮したい。

オ その他（ ）

アンケートのご協力をありがとうございました。今度とも、よろしくお願ひします。

## 研究主題

横のつながりを意識した自治的なクラスづくり～3本の柱を通して～

### 1 設定理由

#### (1) 国や県の動向より

社会の変化は加速度を増し、複雑で予測困難となっている。中央教育審議会答申において、子供たち一人一人が、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようになることが重要とされた。

学校教育を通じて育てたい姿として「対話や議論を通じて、自分の考えを根拠とともに伝えるとともに、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりを持って多様な人々と協働したりしていくことができる」と挙げている。

小学校学習指導要領（平成29年告示）では、特別活動の目標を「集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して」3つの資質・能力を育成することとしている。

また、第3期千葉県教育振興基本計画を踏まえ、各学校・園において重点的に取り組んでいただきたい事項では、「自ら課題を持ち 多様な人々と協働し 精力強くやりぬく子」の育成を目指している。

#### (2) 学校教育目標より

##### 学校教育目標

◎明日を切り拓き、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

##### 目指す児童像

やさしく（豊かな心） 思いやる心を持ち、協力し合う子

かしこく（学ぶ喜び） 自ら進んで学習に取り組む子

たくましく（健康と体力） 健康・安全に気を付け、元気に運動する子

目指す児童像の第一として挙げられている「やさしく」とは、人に対する思いやりの心であり、多様な人々の考え方を認め合い、協力する姿である。

#### (3) 学級目標より

◎輝き～心を繋ぎ 仲間と共にのりこえろ～

児童同士が協働することで、自主的に取り組めるようにする。自分ができることを見つけ、一生懸命がんばることでそれぞれが輝くクラスを目指していく。

#### (4) 学級の実態より

本校（前任校：四街道市立和良比小学校）は、平成3年に創立し、四街道駅から徒歩圏内の30年弱を経過した新興住宅地に位置する。宅地造成もある程度落ち着き、計画的に整備された道路や広い公園がある恵まれた環境にある。児童は素直で明るくのびのびとしている。しかし、自分から先に相手に挨拶をすることが苦手な児童や、友達との意見の相違からトラブルになるなど、友達とうまく関わることができない児童もみられる。

本学級の児童は元気で明るく、素直な児童が多い。言われたことを一生懸命取り組むことはできるが、指示を待ってから行動することや誰かがやってくれるだろうと頼ってしまって積極性に欠ける面もある。また、自信がない、恥ずかしい、めんどうくさいなどすぐ後ろ向きな気持ちになる児童もいる。友達関係は、学校では大きなトラブルもなく、過ごしている。しかし、放課後SNS等でコミュニケーション不足が原因でトラブルになることが多い。そこで、友達同士のつながり「横のつながり」を生むために、学校生活の多くの場面で班活動を取り入れ、自分たちで解決できる力をつけてほしいと思い、この主題を設定した。

### 2 研究仮説

横のつながりを意識して友達同士で取り組む場を仕組めば、互いに助け合い、自分たちで解決しようとする自動的なクラスになるだろう。

友達同士のかかわり方を「横のつながり」とする。教師対児童の関係が「縦のつながり」としたときに、児童対児童の関係を「横のつながり」と考える。横のつながりを意識するために班で取り組む場を設ける。計画をしっかりと立て、準備をすることで、互いに助け合い自分たちで解決しようとする姿が見られ、自動的なクラスになるだろう。

### 3 研究内容と方法

- ① 横のつながりを意識できるように学校生活の多くの場面を班で活動できるようにする。
- ② 自分たちで解決しようとする自動的な活動にするためにそれぞれの活動の前後にクラス内で話し合いの時間をもち、事前の計画や振り返りをしっかりとしてから次の活動に進めるようにする。

「生活班での活動」「縦割り活動」「週1学級会」の3つの実践について、1年間の取り組みを考察する。そこから、効果的な実践は何かを分析し、成果と課題を明らかにしていく。

#### 4 実践内容

##### 実践1 『生活班での活動』（学年・学級）

生活班とは、席替えの際（年に3回）に教師側が意図的（友達関係、学習面、運動面などを考慮）に作った班で、学校生活の中で多くの活動をこの班で行っている。その具体的な取り組みが以下のものである。

###### ① 会社活動（学年）

班の中で会社を設立する。設立する目的は、クラスがよりよくなる活動を行う。自分たちの班員でできること、クラスのためになることを考える。活動時間は空いている時間を使う。休み時間や家で活動している児童がほとんどであった。

会社ごとに写真を撮り、掲示物を作成する（資料編P1）。掲示物は教室に掲示し、自分たちの活動をいつでも振り返れるようにしておく。1週間に1回程度、帰りの会で会社活動についての振り返りを行い、次の活動にいかせるようにする。

（例）

- M・A会社（Memory・Album会社）
  - ・毎週の思い出を振り返り、記録していく。
  - ・1か月ごとに記録したものをまとめて、掲示物にする。



【思い出掲示物 背面黒板上】



【思い出掲示物 1月】

###### ○なんでもランキング会社

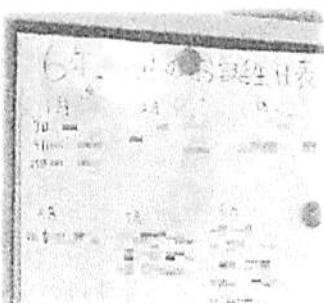
- ・クラスのランキングを投票で決め、掲示物を作る。



【6-2 ランキング 掲示物】

###### ○祝っちゃうよ～～ん会社

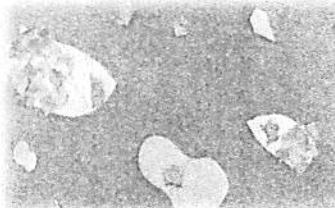
- ・クラス全員の誕生日を記載した掲示物を作る。
- ・誕生日やクラスで良いことがあったときに、お祝いの意味でパンザイをみんなでやる。



【誕生日が書かれた掲示物】

###### ○ピカソ会社

- ・毎月発行される学校便り等に色をつけ、教室掲示をする。
- ・イラストを描いて、その季節に合った掲示物を作る。



【教室の空いているところを装飾】

## ② 掃除（学年）

掃除では、学年で割り振られた掃除場所をクラスごとに割り振り、決められた掃除場所を班のメンバーで掃除する。

初回の掃除をやる前に、班の中で役割分担や掃除の仕方の計画を立てる。掃除終了後振り返りを行い、教室に掲示してある反省カードに内容を記入する（下の図、資料編 P2）。

そつし チェックナート					
午前	月	火	水	木	金
おみと					
おもむけなかった？ 真面目な白さうじ	○	○			
清潔は守れた? 使まない物を手	○	○	○	○	
各言語どうですか?	○	○	○	○	
粘着太久い?	○	○	○	○	

【そうじ チェックカード】

そつし 清掃表				
月曜日	火	水	木	金

【そうじ 当番表】

そうじのやり方			
教室①	・はきい（洗濯の手分け） ・ひがい（バケツ持運） ・たな、つくえ（用意・机・椅子）	1年2組	・とりかくは早く！協力してがんばろう！
教室②	・はさう（机の手分け） ・ゆかふき（ペグ用具） ・洗剤、ゴミ袋	1年5組	・とくさん（机の手分け） ・わくさん（机の手分け） ・とくさん（机の手分け）
廊下	・廊下（？）（バケツ用具） ・はき・はぐく （つぼみ）	清掃室前 花壇、 周辺通路	・はさう （机の手分け）
体育館	・ステージ上、床の音楽 ・体育器具 ・ゴムマット	体育館 更衣室前 廊下ヒュンシ （机の手分け）	・はきい ・はさう（？）（机の手分け） ・はい
体育館 トイレ	・男女共用 ・エントランス、出入り口の手がかり ・便器たわしでみう、すきなど拭いておこなう ・手せきうんは、手せき用紙、便器蓋をはい手せきうん		

【そうじのやり方】

## ③ 学習面（学級）

交換授業を行っていたため、全ての授業ではないが、授業の中でも多くの場面で、班での活動を取り入れる。

国語：音読

- ・丸読みを班の中で行う。

グループ検討

- ・班での話し合いを行い、共通点や相違点を見つける。

算数：グループ検討

- ・自力解決後に班での話し合いを行い、共通点や相違点を見つける。



【理科の実験】

#### 理科：実験

- ・理科室での座り方は、班ごとに座り、実験を生活班と同じ班で行う。

体育：チーム制→種目によって、取り組みやすいようにルールを変えて実施する。

(点数を変える。経験者1点、男子2点、女子3点など)

- ・団体種目（バスケットボール、バレー、サッカーなど）でのチームは生活班と同じ班で行う。

- ・個人種目（ハードル、走り幅跳びなど）でも、生活班をチームとして、アドバイスをお互いに送り合うようとする。



#### ④ 生活面（学級）

生活面でも班での活動を意識して取り入れる。

班内係→自分たちで話し合って決める。

班長1名：班をまとめる

生活1名：名札の着用、連絡帳提出の確認

学習1名：宿題提出、グループ学習などで中心となる

【体育科 作戦会議】

くばり1名：班で使うものをくばる

校外学習や修学旅行：班別行動の班→普段の学習の延長で行く。

#### 【児童の変容】

##### ○「クラスのために」という気持ちが高まった。

- ・盛り上げることが得意な児童が、誕生日をお祝いしたり、クラスでうれしいことがあるとみんなでバンザイをしたりして、自分の輝ける場所を見つけた。

##### ○何かあったときに、自分たちで解決しようとすることが増えた。

- ・すぐに「先生、これでいいですか？」と聞きに来る児童がいなくなった。

##### ○困った友達がいたときに、すぐに手を差し伸べることができる児童が増えた。

- ・班の友達が終わっているのか確認し、終わっていないければ手伝う習慣がついた。
- ・休みの人の手紙など、机の上に出しっぱなしになることがなくなった。

##### ○男女の垣根がなく、分け隔てなく誰とでも話をすることができるようになった。

- ・集会等で並ぶときに男子列、女子列というものがなくなった。
- ・修学旅行で部屋決めをする際に、男女混合の班を作ってしまうくらい、性別は関係がなくなった（当日の部屋は分けて行った）。

##### ○校外学習などで学校外に出た時でも、いつも通り過ごせるようになった。

- ・旅行会社の添乗員さんや施設の方々から、見学態度について、お褒めの言葉をいただいた。
- ・2年生の時から不登校だった児童が、校外学習の班別行動をきっかけに、登校できるようになった。

## 実践2 『縦割り活動（ふれあい活動）』（学校）

- ① 年度初めに縦割り担当から出された人数表（下の図、資料編 P3）をもとに、各クラス 5～8 グループに分け、ふれあいグループを作成する。分けた段階で 6 年生は 1 年生と年間を通じてふれあっていくペアをつくっておく。2～5 年生も同様に組んで全校で 24 班作成。（その年の人数によって変わる。）1 班の中を A と B に分け、活動しやすくしておく。上記の内容をすべてふれあい名簿（下の図、資料編 P4）を作成する。

### 【人数表】

1	担当の先生			集合場所: 6-1					
	グループ名			リーター:					
<b>A</b>				<b>B</b>					
年	組	出席 番号	ふりがな 氏名	備考	年	組			
6	1	3		○	6	1	7		
6	1	14			6	1	10		
5	2	15		★	6	1	11		
5	2	16			5	2	4		
5	2	20			5	2	10		
4	3	1			4	3	30		

### 【ふれあい名簿】

- ② 6年生は自分のたちの班に名前を付けたり（数字に関するものを考える）、表示カードを作ったりする。また、学年掲示板で遊びの日程や場所を確認できるようにする（下の図、資料編P5）。



【表示カード 表】

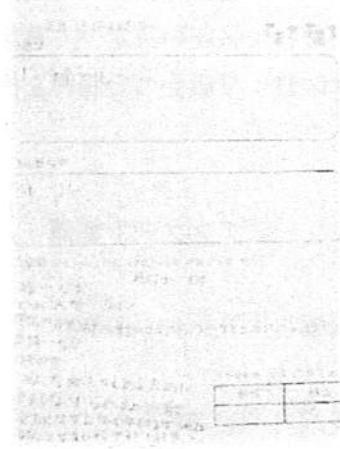
【表示カード 裏】

- ③ 2週間に1回の水曜日、ロング昼休み（12：50～13：20）をふれあいの活動時間とし、ふれあい遊び（縦割り異学年交流）を行う。年間20回程度を予定。6年生は、学級活動の時間や休み時間、朝の時間を使ってふれあい遊びの計画を立て、自分のふれあいグループの担当の先生のところへ活動3日前までに報告する。晴れの場合と雨の場合の両方の計画を立てておく。（異学年交流が避けられた時期は、リモートレクの計画を立てる。）アドバイス等を受け、当日までに準備を行う（下の図、資料編P5、6）。

【年間予定表】



【ふれあい計画書】



- ④ 6年生がふれあい遊びの時は、それぞれの場所へ行って並べる児童、1年生を迎えて行く児童、遊びの準備をする児童等手分けをして、みんなで遊ぶ（資料編P7）。

- ⑤ 終了したら教室で活動後の振り返りを必ず行い、みんなでよかった点、改善が必要な点について話し合う。短い時間になってしまふが、できるだけ全グループに発表させ、反省を共有できるようにする。今後の活動に結びつくよう、担任も助言する。班ごとにファイルに振り返り（右の図、資料編P6）を記入しておく。

【振り返りシート】→

#### 【児童の変容】

- 準備や計画を立てて取り組むことの大切さを理解し、事前に準備できるようになった。
  - ・空いている時間を利用して、準備をしたり、練習をしたりして本番に臨んでいた。
- 下級生と関わることで、思いやる気持ちや人によりそう気持ちを学んだ。
  - ・同級生とかかわる時に、強い口調で話をしてしまう児童が、下級生相手に優しい言葉を選んで話をしていた。
  - ・6年生を送る会では、下級生の児童が涙を流して、6年生の卒業を悲しんでいた。

### 実践3 『週1学級会』(学級)

① 出席番号順で上から4名ずつ、司会グループを作る。(今回は9グループ) 毎週金曜日の6校時に学級会を行う。

② 司会グループは1週間を使って学級会の準備を行う(資料編P8)。

月曜日：議題の募集→ クラスで話し合うべきこと、決めたほうがいいことの募集を(帰りの会) する。

役割分担 → 司会2名、黒板書記1名、ノート書記1名

火曜日：議題の決定→ 募集した中から、議題を決定し、クラス全体に周知する。

水曜日：学級会の計画書を提出 → 計画書(資料編P9)や進行表(資料編P10)をもとに、学級会の計画を立て、担任に確認してもらう。

アンケート準備 → 必要に応じて、事前にアンケートを取りたい場合は、用紙の準備、配付を行う。

木曜日：アンケート集計 → アンケートを取った場合、取りまとめ、ホワイトボードに書いておく。

金曜日：学級会 → 計画書をもとに、学級会を進行していく。  
最後まで自分たちで進行していく。

③ 金曜日の6校時に学級会を実施する。(学校行事で変更する場合もある。) 準備してきたものと、進行表(出し合う→話し合う→まとめる)をもとに会を進める。

議題例：「クラスマークを決めよう」

「係活動をよりよく行うためにどうしたらよいだろうか」

「給食準備中の読書をありにするか、なしにするか」

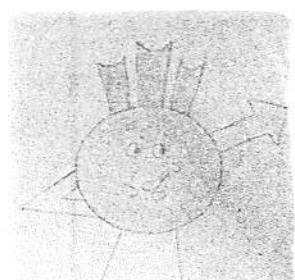
「教室をきれいに保つためにはどうしたらいいのだろうか」

「先生がいないときにうるさくなることについて」

「先生の誕生日にどんなサプライズをするか」

「修学旅行を成功させるために何が必要か」

など、その時に必要なことを考えて学級会を行っていた。



【自分たちで作ったクラスマーク】

④ 学級会後、「先生の話」の部分で、司会グループの1週間の振り返りを全員で確認していく。次回の取り組みにいきるように、助言をする。

#### ○最初のころの反省例

・「出し合う」→「くらべて、話し合う」→「まとめる」の流れの確認。

・時間配分について、話し合いに時間がかかると予想されるときは、事前にアンケートを取るなどの工夫をする。

・意見を言える人が固定されていて、どのようにクラス全員の意見を出すか。

・学級会を開くまでの準備不足について。

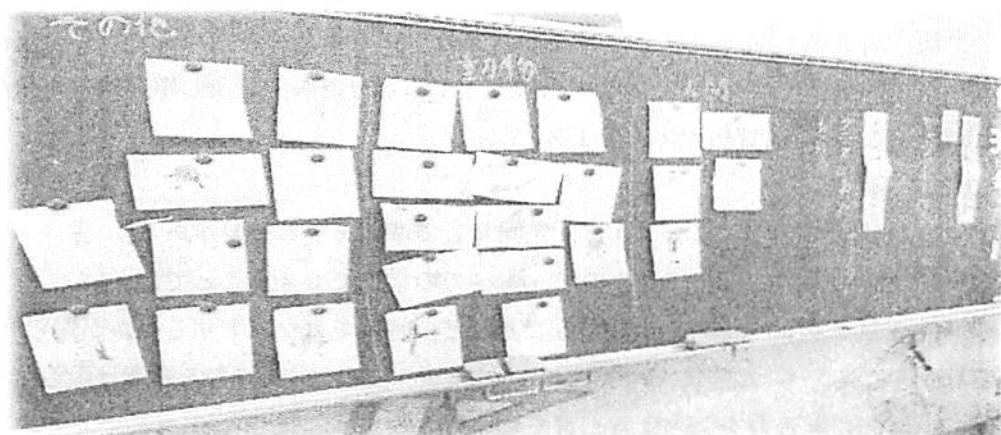
○慣れてきてからの反省例

- ・どのように折り合いをつけるか。
- ・実際にその取り組みができるのかどうか。
- ・今のクラスにとって必要なある学級会だったか。
- ・相手の気持ちを考えない発言や発表の仕方について。

- ⑤ 翌週は次の司会グループが同じ流れで、学級会の準備をする。2週目以降は、司会と書記を交換する。そうすることで、全員が司会を経験することになる。年間で35回程度できるため、1グループ4回程度は司会をすることができる（今回は36回実施）。



【学級会の様子】



【児童の変容】

【板書の様子】

- 自分たちのクラスは、自分たちでよりよくしていくという気持ちが高まった。自分で解決しようとすることが増えた。

- ・今まで自分の意見だけを主張し続けていた児童が、話し合いで折り合いをつけようと折衷案を出して意見をまとめることができた。

- 失敗しても次に生かそうと取り組んでいた。

- ・今まで勇気を出せないでいた児童が、何事でも積極的に取り組めるようになった。

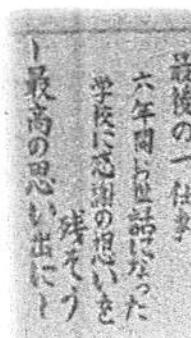
## 5 成果と課題

- 学年はじめと学年末を比較したときに、「困ったときに、友達にすぐに相談できる」と答えた児童が7割から9割強となった。(学校生活アンケートより) (資料P11)
- 「学校が楽しい」と答えた児童のうち、「友達と遊べる」「友達と過ごせる」など、友達がいるから学校が楽しいと答えた児童が9割近くいた。以前は友達関係の記述について書いていた児童は6割程度だった(教育相談より)。(資料P11)
- 自分たちの生活を自分たちでよりよいものにしていく気持ちが高まり、何事にも(上記した3つの実践以外にも)積極的に取り組めるようになった。
- 異学年を含めた、「人とのつながり」を意識するようになり、感謝の気持ちをもてるようになった。
- 多くの場面で班活動を行ったことで、児童一人一人の活動量が増えた。様々な取り組みに対して、自分事として捉えられる児童が増えた。
- 計画をしっかりと行うことで、意欲や自信をもって当日に臨むことができた。
- 自分たちがクラスを動かしている、学校を動かしているという気持ちが高まり、自己肯定感が高まった。(資料P12)
- 下級生とのかかわりも生まれ、たくさんのつながりができる。
- 振り返りを行ったことで、次の取組への目標をもち、次に生かすことができるようになった。
- 失敗を恐れずに、新しいことに挑戦できる人が増えた。
- 当初多かった、SNS等でのトラブルはほぼ0になった。また、それ以外の友達同士のトラブルもほぼなくなり、何かあったときは、自分たちで解決し事後報告を受けることが多くなった。(資料P11~12)

- 児童が計画を立てられるように、先回りして準備をする必要がある。
- 縦割り活動は学校単位で動くので、すべての学校でできることではない。
- 準備や振り返りの時間を確保すること、どの時数でカウントするのかが難しい。
- 計画を立てても、実際の場で周りを見て、臨機応変に行動できる児童は限られているので、対応できる力をどのように育てていけるかが、課題である。
- 今回柱とした3つの取り組みだけで成り立っているわけではなく、日々の声掛けや細かい取り組みの積み重ねもあるので、3つの取り組みによるものかどうかは評価できない。

### 【参考文献】

- 文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編』
- 文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別活動編』



# 資料編

【資料1】 『生活班での活動』 P 1～P 2

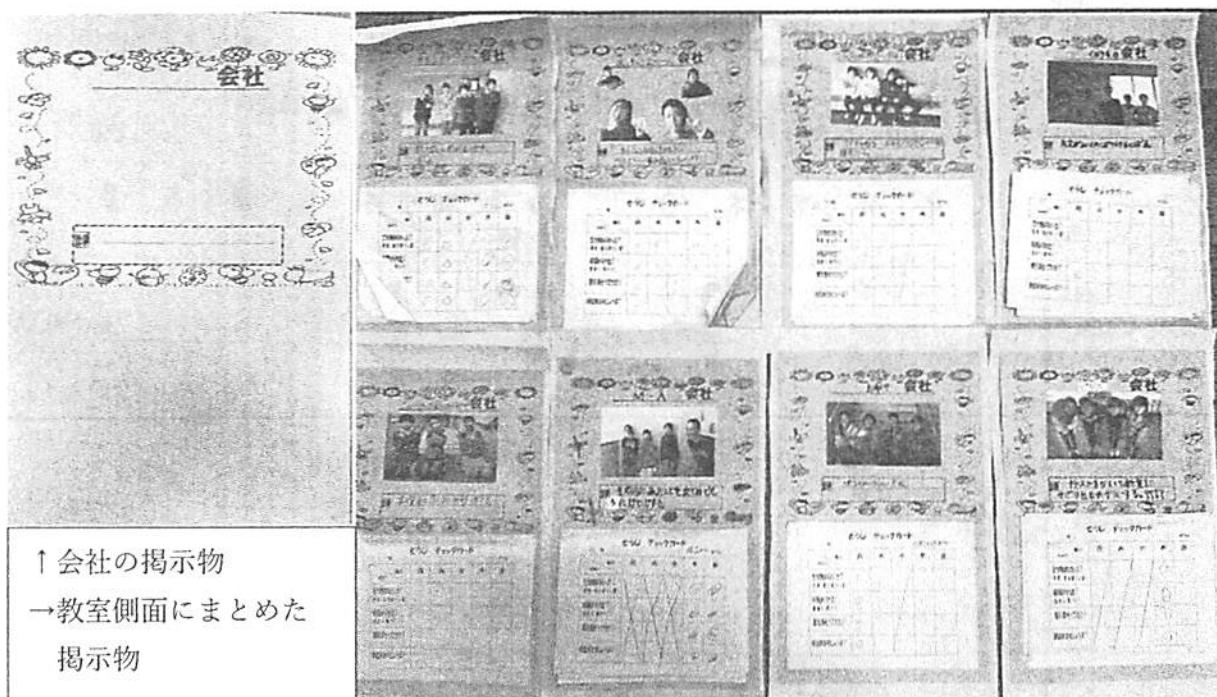
【資料2】 『縦割り活動（ふれあい活動）』 P 3～P 7

【資料3】 『週1学級会』 P 8～P 10

【資料4】 『児童の変容』 P 11～P 12

## 資料1 『生活班での活動』—①

### ① 会社活動



資料1

## 資料1 『生活班での活動』—②

### ② 掃除

外観		月	火	水	木	金
名前	担当					
窓拭き	○	○				
窓拭き	○	○	○	○		
窓拭き	○	○		○	○	
窓拭き	○	○	○	○	○	

↑そうじ チェックカード

外観		月	火	水	木	金
名前	担当					

↑そうじ 当番表

### そうじのやり方

ひとりかかりは早く！協力してがんばろう！

教室①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 1 (教室の半分ずつ)</li> <li>・ゆかふき 2 (バケツ用意)</li> <li>・たぬ、つくえ 1 (消毒 + 水ふき)</li> </ul>	1年2組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 1 (教室の半分ずつ)</li> <li>・ゆかふき 1 (バケツ用意)</li> </ul>
教室②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 1 (教室の半分ずつ)</li> <li>・ゆかふき 2 (バケツ用意)</li> <li>・黒板、ゴミ 1</li> </ul>	1年5組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 1 (教室の半分ずつ)</li> <li>・ゆかふき 1 (バケツ用意)</li> <li>・つくえ 1 (消毒)</li> <li>・ぬれごみ 1</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下ふき 2 (バケツ用意)</li> <li>・はさき 1 (消毒)</li> <li>・くつ箱 1</li> </ul>	校庭室前 花壇、 周辺通路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 4</li> </ul> 
体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージの上、機の音出し 1</li> <li>・体育急流 1</li> <li>・フロア 2</li> </ul>	体育館 更衣室前 廊下と流し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさき 1</li> <li>・ゆかふき 2 (バケツ用意)</li> <li>・ぬれごみ 1</li> </ul>
体育館 トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女別</li> <li>・はさき→モップ→出入り口のうがいさし 1</li> <li>・便器たわしでみがいた後ふいて→ゴミの袋入り→洗い下</li> <li>※そろま人は、ゆか用意、用紙用のマスク用紙を3枚準備</li> </ul>		

↑そうじのやり方

資料2 『縦割り活動(ふれあい活動)』—①

白銀 221人		青銀 219人		緑銀 220人		黄銀 221人	
1銀	5銀	9銀	13銀	21銀	25銀	31銀	32銀
2銀	6銀	10銀	17銀	22銀	26銀	31銀	32銀
3銀	7銀	11銀	18銀	23銀	27銀	33銀	34銀
4銀	8銀	12銀	19銀	24銀	28銀	34銀	35銀
5銀	9銀	13銀	19銀	25銀	29銀	35銀	36銀
6銀	10銀	14銀	20銀	26銀	30銀	36銀	37銀
7銀	11銀	15銀	21銀	27銀	31銀	37銀	38銀
8銀	12銀	16銀	22銀	28銀	32銀	38銀	39銀
9銀	13銀	17銀	23銀	29銀	33銀	39銀	40銀
10銀	14銀	18銀	24銀	30銀	34銀	40銀	41銀
11銀	15銀	19銀	25銀	31銀	35銀	41銀	42銀
12銀	16銀	20銀	26銀	32銀	36銀	42銀	43銀
13銀	17銀	21銀	27銀	33銀	37銀	43銀	44銀
14銀	18銀	22銀	28銀	34銀	38銀	44銀	45銀
15銀	19銀	23銀	29銀	35銀	39銀	45銀	46銀
16銀	20銀	24銀	30銀	36銀	40銀	46銀	47銀
17銀	21銀	25銀	31銀	37銀	41銀	47銀	48銀
18銀	22銀	26銀	32銀	38銀	42銀	48銀	49銀
19銀	23銀	27銀	33銀	39銀	43銀	49銀	50銀
20銀	24銀	28銀	34銀	40銀	44銀	50銀	51銀
21銀	25銀	29銀	35銀	41銀	45銀	51銀	52銀
22銀	26銀	30銀	36銀	42銀	46銀	52銀	53銀
23銀	27銀	31銀	37銀	43銀	47銀	53銀	54銀
24銀	28銀	32銀	38銀	44銀	48銀	54銀	55銀
25銀	29銀	33銀	39銀	45銀	49銀	55銀	56銀
26銀	30銀	34銀	40銀	46銀	50銀	56銀	57銀
27銀	31銀	35銀	41銀	47銀	51銀	57銀	58銀
28銀	32銀	36銀	42銀	48銀	52銀	58銀	59銀
29銀	33銀	37銀	43銀	49銀	53銀	59銀	60銀
30銀	34銀	38銀	44銀	50銀	54銀	60銀	61銀
31銀	35銀	39銀	45銀	51銀	55銀	61銀	62銀
32銀	36銀	40銀	46銀	52銀	56銀	62銀	63銀
33銀	37銀	41銀	47銀	53銀	57銀	63銀	64銀
34銀	38銀	42銀	48銀	54銀	58銀	64銀	65銀
35銀	39銀	43銀	49銀	55銀	59銀	65銀	66銀
36銀	40銀	44銀	50銀	56銀	60銀	66銀	67銀
37銀	41銀	45銀	51銀	57銀	61銀	67銀	68銀
38銀	42銀	46銀	52銀	58銀	62銀	68銀	69銀
39銀	43銀	47銀	53銀	59銀	63銀	69銀	70銀
40銀	44銀	48銀	54銀	60銀	64銀	69銀	71銀
41銀	45銀	49銀	55銀	61銀	65銀	71銀	72銀
42銀	46銀	50銀	56銀	62銀	66銀	72銀	73銀
43銀	47銀	51銀	57銀	63銀	67銀	73銀	74銀
44銀	48銀	52銀	58銀	64銀	68銀	74銀	75銀
45銀	49銀	53銀	59銀	65銀	69銀	75銀	76銀
46銀	50銀	54銀	60銀	66銀	70銀	76銀	77銀
47銀	51銀	55銀	61銀	67銀	71銀	77銀	78銀
48銀	52銀	56銀	62銀	68銀	72銀	78銀	79銀
49銀	53銀	57銀	63銀	69銀	73銀	79銀	80銀
50銀	54銀	58銀	64銀	70銀	74銀	80銀	81銀
51銀	55銀	59銀	65銀	71銀	75銀	81銀	82銀
52銀	56銀	60銀	66銀	72銀	76銀	82銀	83銀
53銀	57銀	61銀	67銀	73銀	77銀	83銀	84銀
54銀	58銀	62銀	68銀	74銀	78銀	84銀	85銀
55銀	59銀	63銀	69銀	75銀	79銀	85銀	86銀
56銀	60銀	64銀	70銀	76銀	80銀	86銀	87銀
57銀	61銀	65銀	71銀	77銀	81銀	87銀	88銀
58銀	62銀	66銀	72銀	78銀	82銀	88銀	89銀
59銀	63銀	67銀	73銀	79銀	83銀	89銀	90銀
60銀	64銀	68銀	74銀	80銀	84銀	89銀	91銀

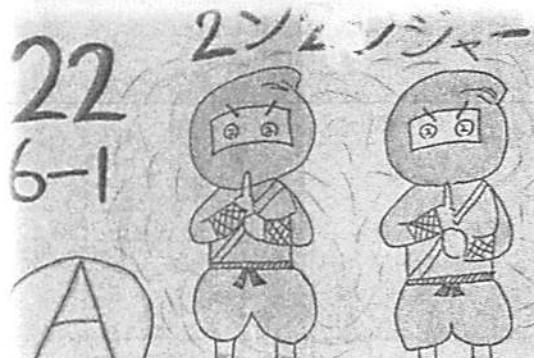
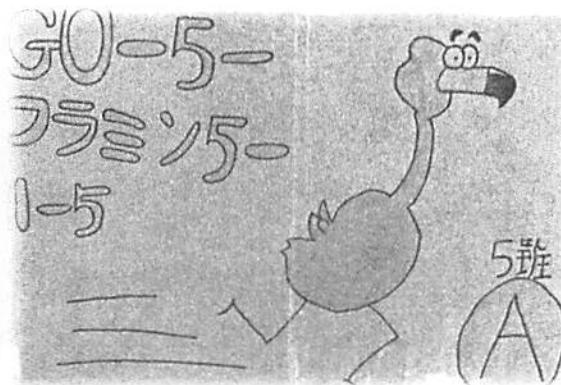
↑ ふれあい担当から出る人数割り振り表

## 資料2 『縦割り活動（ふれあい活動）』一②

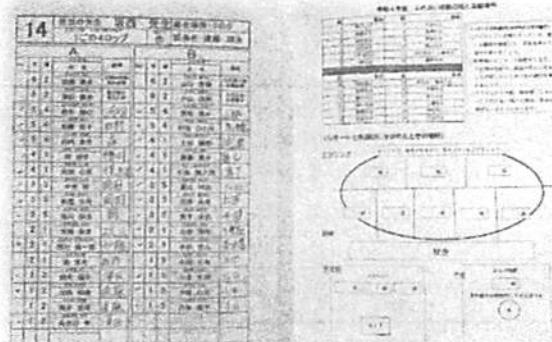
担当の先生			先生			集合場所 6-1		
ダブルA			ダブルB			リーダー		
A			B					
年	組	番号	年	組	番号	年	組	番号
6	1	3			2	6	1	7
6	1	14				6	1	10
5	2	15	*			6	1	11
5	2	16				5	2	4
5	2	20				5	2	10
4	3	1				4	3	30
4	3	2				4	3	23
4	3	9				3	2	13
3	2	14				3	2	16
3	2	11				3	2	29
2	3	4			1	2	3	2
2	3	7				2	3	14
2	3	25				2	3	17
1	2	1				1	2	4
1	2	2				1	2	6
1	2	3				1	2	7

↑ふれあい班名簿

資料2 『縦割り活動（ふれあい活動）』—③



↑ 表示札（表）



↑ 名簿と活動場所（裏）

ふれあい活動の1年間の日程

第1回 4月27日(水)…面会わせ（ロング休み）

(1) 姓の意味 (2) おのの紹介 (3) 6年生の自己紹介 (4) 先生からの話)

風の子タイムに行う

第2回	5月19日(木)…レク	第10回	10月19日(水)…レク
第3回	6月 1日(水)…レク	第11回	11月 2日(水)…レク
第4回	6月16日(木)…レク	第12回	11月15日(火)…レク
第5回	7月 6日(木)…レク	第13回	12月 7日(水)…レク
第6回	7月20日(木)…レク	第14回	1月 11日(水)…レク
第7回	9月 7日(水)…レク	第15回	1月18日(水)…レク
第8回	9月28日(水)…レク	第16回	2月 1日(水)…レク
第9回	10月5日(水)…レク	第17回	2月15日(水)…レク

1年次の目標

みんなと一緒に楽しく活動して、本も読めます。  
そして遊びをしっかりして、スムーズに社会を  
するために

↑ 年間予定表（ファイルの裏表紙に貼る）

1ごの4ロップ

14班

↑ ふれあいファイル

## 資料2 『縦割り活動（ふれあい活動）』—④

<p><b>教室遊び 計画シート 14班</b></p> <p>○遊び [Redacted]</p> <p>○必要な物 [Redacted] ・サッカーボール</p> <p>○役割 (担当一欄に記入) 1名を担当者、音楽、おもひ、など</p> <p>○その他 (机を前にするなどの事前打ち合わせ)</p> <table border="1" style="width: 100px; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>担当者</td> <td>音楽</td> </tr> <tr> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> </table>	担当者	音楽	[Redacted]	[Redacted]	<p><b>外遊び 計画シート 14班</b></p> <p>2月 15日 (水) 音楽 音楽</p> <p>○遊び [Redacted] ・サッカーボール</p> <p>○必要な物 [Redacted] ・ボール ・ライン ・手ぬぐい</p> <p>○役割 (担当一欄に記入) 1名を担当者、音楽、おもひ、など</p> <p>○その他 (担当者一欄に記入) 担任 相当</p> <p>・みんなが楽しめるためには子供以上でやるよかったです。安全に行ける様子を守るために、夏せん年が移動するときに、みんなで手をつなぎながら歩くようにしました。</p>
担当者	音楽				
[Redacted]	[Redacted]				
<b>↑ 教室遊び 計画シート</b>	<b>↑ 外遊び 計画シート</b>				

<p><b>教室遊び 振り返りシート 14班</b></p> <p>2月 15日 (水)</p> <p>○計画した遊び [Redacted]</p> <p>○スタート時刻を守って できた できなかった ・どうして?</p> <p>● はしより時間に24時間がえてて声をかけられないとから</p> <p>よかったところ [Redacted]</p> <p>次回にむけて [Redacted]</p> <p>次回にむけて [Redacted]</p>	<p><b>外遊び 振り返りシート 14班</b></p> <p>2月 15日 (水)</p> <p>○計画した遊び [Redacted]</p> <p>○スタート時刻を守って できた できなかった ・どうして?</p> <p>● はしより時間に24時間がえてて声をかけられないとから</p> <p>よかったところ [Redacted]</p> <p>次回にむけて [Redacted]</p>
<b>↑ 教室遊び 振り返りシート</b>	<b>↑ 外遊び 振り返りシート</b>

資料2 『縦割り活動（ふれあい活動）』—⑤



【ふれあい遊び 外遊び】



【ふれあい遊び リモート遊び】



【ふれあい遊び 教室遊び】

### 資料3 『週1学級会』—①



#### ① 議題を集めよう（月）

- 司会グループが朝の会、帰りの会でみんなに聞く。
- みんなから、司会グループに提案する。

議題とは・・・

- みんなで、やってみたいこと
- みんなに、お勧めしたいこと
- みんなで、考えたいこと

- 「ボックス」に投票されたものの中から選ぶ。

で

#### ② 議題を決めよう（火）

- ☆学級や学校をよりよくする問題
- ☆全員で話し合いができる問題
- ☆自分たちで工夫して解決できる問題

- 司会グループが、集めた議題の中から、「すぐにみんなで話し合った方がいいこと」「字通り時間を使って、話し合う必要があること」を係からの連絡で提案し、全員賛成で決める。

→ホワイトボードでお知らせ

#### ③ 学級会の計画を立てよう（水）

- 司会グループが話し合いの計画カードを書く。→先生に確認してもらう。
- 前もって、みんなに聞きたいことがあつたら、アンケートをとておく。

#### ④ 学級会の連絡をしよう（木）

- 司会グループは、学級会の前の日の帰りの会までに、「議題の確認」と「司会グループからのお願い」（あるときは）をする。

友達の意見は最後までしっかり聞こう。

学級会 → 金曜日の6校時

みんなでつくろう楽しい学級！！



↑「学級会を開くために」1週間の流れ

### 資料3 『週1学級会』一②

相良比小学校



### 第25回 学級会の計画

(月)月 (日)日 (金)曜日 (6)校時

議題 選択	今日、話し合うこと 話し合ないことをなくすには? 且つ自分に合ふようにしたら良いか。	
提案理由	なぜ、何のために、話し合うのか 話し合ないことをなくした方が良いと 他にかかる。	
司会 グループ	〈司会〉 [redacted] 〈記録〉 黒板 [redacted]	ノート [redacted]
時間	話し合いの流れ	よりよい話し合いにするためのメモ
1分 下	1 はじめのことば 2 司会グループあいさつ 3 議題の確認 4 提案理由の確認 5 話し合い 〔ポイント〕 出し合う 女くらべて、話し合う ☆まとめる、よりよく決める	〔準備のチェックポイント〕 ○何を話し合うのが、よく分かる議題ですか。 ○どうしても話し合って解決しなければならない、という思いの伝わる提案理由ですか。 ○役割分担をしましたか。 ○意見を出しやすい順（話し合うこと）を決めましたか。 ○意見が分かれたときは、「折り合いをつける」 ○理由をもっとくわしくする。発言順を決めてどちらもやる ○合わせて、よりよい考え方にする ○「こうすれば賛成できる」とお願いして賛成する
15分 中	話し合うこと① では、(いき)どうぞ 考え方。	司会グループ全員で話し合いの仕方を確認しましたか。
15分 中	話し合うこと② では、(いき)どうぞ どう改善すればいいか 話し合うこと③	
1分 下	6 決まったことの確認 7 先生の話 8 終わりの言葉	

↑学級会の計画



### 資料3 『週1学級会』—③

#### 学級会の進め方

順番	進め方
1はじめの言葉	○これから、第（　）回「学級会」をはじめます。
2司会グループのあいさつ	○今日の司会グループ 司会の（　）です。 黒板記録の（　）です。 ノート記録の（　）です。 よろしくお願ひします。
3議題	○今日の議題は「（　）」です。
4提案理由	○議題を出した理由を（　）さんに言ってもらいます。 ○ありがとうございました。
5話し合い	○決まっていることの確認。（場所、日時など） ○今日、話し合うことは①（　）②（　）です。 *③は、話し合うことがあるときだけ ○話し合う時間は①（　）分、②（　）分にしたいと思います。 ○それでは、話し合いに入ります。
	<b>出し合う</b> ○はじめに①（　）について、意見を発表してください。
	<b>くらべて、話し合う</b> ○今、出ている意見について質問がある人は、言ってください。 ○よりよくするための意見があれば、発表してください。 ○まとめます。（　）に決めてもいいですか。
	*意見をまとめたり、理由をくわしくしたりして効率よく話し合う。 ◎まとめると（　）に分けられます。 ◎理由をくわしく聞かせてください。
	*決まりそうな意見に反対している人の考え方も大切にする。 ◎（　）さんはいいですか。
	*意見が出ないときは、グループで話し合う。 ◎もっといろいろな意見が出るように近くの人と話し合ってください。（何分くらい必要かみんなに聞いてみてもよい） ◎理由をもっとくわしくする。 ◎順番を決めてどちらもやる。 ◎合わせて、よりよい考え方にする。 ◎「こうすれば賛成できる」とお願いして賛成する。
	<b>よりよく決める。自分も、みんなもOK！</b>
6決まったこと	○では、（　）に決まりました。→これを繰り返す。 ○今日の話し合いで決まったことをノート記録の（　）さんが発表します。
7先生の話	○先生の話です。お願ひします。
8終わりの言葉	○これで第（　）回学級会を終わりにします。

在埃及生活，他和妻子、兄弟姐妹以及父母同住。他们住在尼罗河沿岸的一个小村庄里，过着平静的生活。每天，他都会去田地里劳作，收获庄稼。他的妻子负责家务，照顾孩子。他们的孩子有三个，分别是儿子和两个女儿。家庭成员之间相处融洽，充满了爱意。

然而，随着时间的推移，这个家庭的命运发生了变化。先是长子因病去世，接着是次子也因病倒下。这对父母来说是一个沉重的打击。但他们没有放弃，而是更加努力地照顾剩下的女儿。尽管生活充满了艰辛，但他们始终相信，只要一家人齐心协力，就能度过难关。

在这样的背景下，一个名叫阿蒙的年轻男子出现了。他是当地的一位商人，经常往来于尼罗河两岸。他被这个家庭的困境所打动，决定伸出援手。他不仅提供了经济上的支持，还教会了这家人一些商业知识，帮助他们改善了生活条件。随着时间的推移，这家人的生活逐渐好转，重新燃起了希望之光。

上半身，他穿着一件简单的白色长袍，腰间系着一条宽大的腰带。他的头发被剃得非常短，只留下一个小小的发髻。他的面部轮廓分明，眼睛深邃而有神采。他正站在一个高大的木制祭坛前，双手合十，虔诚地向上帝祈祷。祭坛上摆满了各种供品，包括面包、水果和香料。背景中可以看到其他祭司和信徒们也在进行类似的宗教仪式。

在祭坛旁边，有一个年轻的祭司正拿着一本厚厚的《古埃及圣经》，认真地阅读着。他身后的墙上绘满了神秘的象形文字。祭坛上方悬挂着一个巨大的金质法老面具，面带微笑，威严而神圣。整个场景充满了庄严和敬畏的氛围。

在埃及，人们相信通过与神灵的沟通，可以解决各种问题。因此，每年都会举行盛大的祭祀活动。祭司们会念诵经文，献上供品，祈求神灵保佑。而普通民众则会在家中设坛，进行个人祈祷。这种信仰深深地植根于埃及人的生活中。

然而，随着时间的推移，这种传统的宗教信仰开始受到挑战。一些学者和思想家提出了新的理论，挑战传统教义的权威。其中最著名的当属伊卡那，他主张“万物皆有灵魂”，并提出了一套全新的宇宙观。他的学说很快就在社会上引起了广泛的关注和讨论。

面对这些新思想的冲击，传统宗教势力显得非常脆弱。他们开始感到恐慌，害怕自己的地位受到威胁。于是，一场激烈的斗争在传统宗教和新思想之间展开。最终，传统宗教势力占据了上风，新思想被禁止传播，甚至遭到迫害。

#### 資料4 「児童の変容」—②（卒業アルバムより）

私全盛期したことは、失敗しても次を考えるという感じです。私はかれあい活動で班长になりました。その時はみんなをまとめられるかすごく心配でした。

はじめてのリモートは班の紹介でした。私の班は二人しかいませんて、話す言葉やボイスを考へないといけないので大変でした。私の班では最後にヴァンケンをしようと思いつきました。ちゃんとみんなや、ほしくあるかなと心配だ、だけじ。後からみんなで、いたよと喜んでくれてすごくうれしかったです。二回目以降も、二年ぐでさなくとも、次回決めるように計画を立ててがんばりました。毎回反省することはあるが、次回気をつけることで、できるようになりますでした。

失敗したっていい、次があると思えるようになりました。どんな時でも前を向いて、つき進んでいきたいです。

私は今まで色々のないそれな  
世界を過ごしている感覚だ。  
た。でも今までにはいぐうり  
想く毎日を送れるようにな  
た。それは委員会が運動会は  
びの行事で目の前のキヤンス  
にキレノシしたがうと思ふ  
季員会では、最初年を秦ば  
ることのがあまりできなり、た  
はせねらにされたのが体  
が、たがうた。でも今は、自  
分が一年を秦ばるようには  
た。それは、はぢりしいじ思  
うこひれはされしじと気づい  
たからだ。それから弟妹生君  
取毎日強いつる。

私は高学年にかる前、男子に暴力をふるつていきました。そのキャラクターを変えようと努力しましたが、「変だよ」と言われるのがこわくて変われないまま。。。けど、五年生になつてから、「今度こそ変わる」と決意し、何事も大人しく行動しました。けれど、根本は全然さなくては意味がありません。全力で楽しめていないのです。だから、私は六年生でいつもキャラクターにもどりました。そして、暴力をふるわなくとも自分の居場所を持つることに成功したのです。それは私にとって、大きな成長でした。それから、私は人との関わりを大切にして、色んななりダメーになりダメーはすこく大変だけど、みんなが会話をしてくれて楽しくできてます。これは全て人ととの関わりによって成長したものです。だから私は、中学生になつても人の関わりを大切にしていきたいです。

